



参天製薬株式会社
Santen Pharmaceutical Co., Ltd.

Data Book 2003

2003年3月期中間期

【お問い合わせ先】

参天製薬株式会社

コーポレート・コミュニケーショングループ

TEL. 06(6321)7007 FAX. 06(6321)8400

e-mail ir@santen.co.jp

証券コード: 4536

目次

財務ハイライト		2
	■連結 業績の推移	2
	■連結 貸借対照表推移	2
	■連結 主な財務指標の推移	2
	■連結 その他	2
	■単体 業績の推移	2
連結情報		4
連結損益計算書		4
損益計算書明細		5
	■連結損益計算書増減ポイント・売上高	5
	■連結損益計算書増減ポイント・売上原価	5
	■主な販売費及び一般管理費の内訳	5
	■主な営業外損益の内訳	5
	■主な特別損益の内訳	5
売上明細		6
	■医療用医薬品主要品目別売上高	6
	■販売部門別売上高合計	8
地域別明細		9
	■所在地別 明細	9
	■海外売上高	9
連結貸借対照表		10
	■資産の部	10
	■負債および資本の部	11
連結キャッシュフロー計算書		12
設備投資・人員		13
	■設備投資額	13
	■減価償却費	13
	■リース料	13
	■期末人員数	13
連結会社・関連会社一覧		14
	■グループ会社関係図	14
	■連結会社一覧	14
単体情報		16
単体損益計算書		16
	■主な販売費及び一般管理費の内訳	16
	■販売部門別売上高	17
単体貸借対照表		18
	■資産の部	18
	■負債および資本の部	19
参考情報		20
研究開発の状況		20
	■医薬品開発状況一覧表	20
	■主要研究開発提携先一覧表	21
	■医療機器 開発状況	21
	■研究開発部門人員数の推移	21
国内医薬品市場の状況		22
	■薬価改定率	22
	■主な医療保険制度改正	22
	■マーケットシェア	23
	■医療用眼科薬～薬効別マーケットシェア	23
株式情報		24
	■株価情報	24
	■大株主の状況	24
	■転換社債・ストックオプションの状況	24
	■所有株式数別分布状況	25
	■所有者別株主分布状況	25
ニュースリリース		26

財務ハイライト

【連結】

■業績の推移

	2001.3		2002.3		2003.3			
	上期	通期	上期	通期	上期	対前年増減率(%)	通期予想	対前年増減率(%)
売上高(百万円)	43,118	88,448	43,791	88,966	46,452	6.1	93,200	4.8
営業利益(百万円)	9,284	16,538	6,955	11,790	7,158	2.9	13,100	11.1
経常利益(百万円)	9,237	16,897	6,786	12,107	6,955	2.5	12,600	4.1
中間(当期)純利益(百万円)	4,054	7,713	3,082	5,305	1,799	-41.6	3,800	-28.4

■貸借対照表推移

	2001.3		2002.3		2003.3	
	上期	通期	上期	通期	上期	対前年増減率(%)
総資産(百万円)	150,324	153,242	150,881	152,103	151,149	-0.6
株主資本(百万円)	96,490	94,834	96,311	95,101	94,581	-0.5
有利子負債(百万円)	25,413	25,092	24,772	24,466	24,260	-0.8

■主な財務指標の推移

	2001.3		2002.3		2003.3			
	上期	通期	上期	通期	上期	対前年増減率(%)	通期予想	対前年増減率(%)
1株当たり当期純利益 EPS(円)	42.66	81.32	33.25	57.34	19.84	-40.3	41.90	-26.9
デッドエクイティレシオ(倍)	0.26	0.26	0.25	0.25	0.25	—	—	—
株価収益率 PER(倍)	24.9	27.3	31.0	25.3	26.2	—	—	—
株価純資産倍率 PBR(倍)	2.08	2.17	1.98	1.38	0.99	—	—	—
自己資本当期純利益率 ROE(%)	8.4	8.1	6.5	5.6	3.8	—	—	—
※フリーキャッシュフロー(百万円)	-1,926	1,889	575	356	9,272	1,512.5	—	—
※EBITDA(百万円)	10,882	21,633	9,575	18,479	6,986	-27.0	—	—

※フリーキャッシュフロー＝〔営業活動によるキャッシュフロー〕－〔設備投資額〕

期末日が金融機関の休日に当たる場合の調整はしておりません。

※EBITDA＝〔税引前当期純利益〕＋〔支払利息〕＋〔減価償却費〕

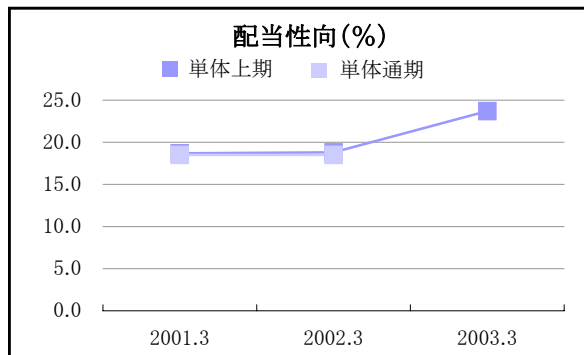
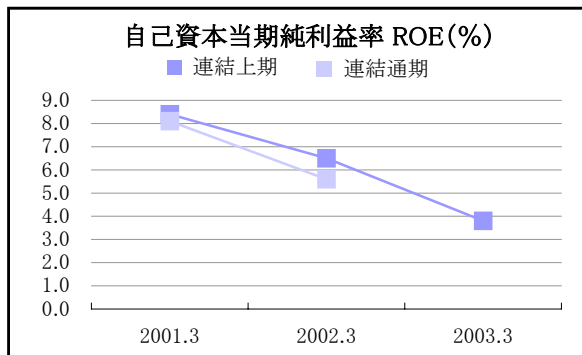
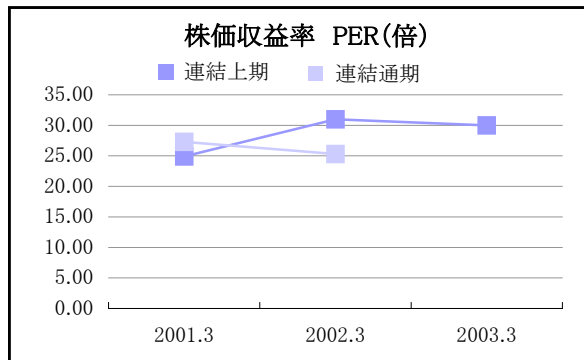
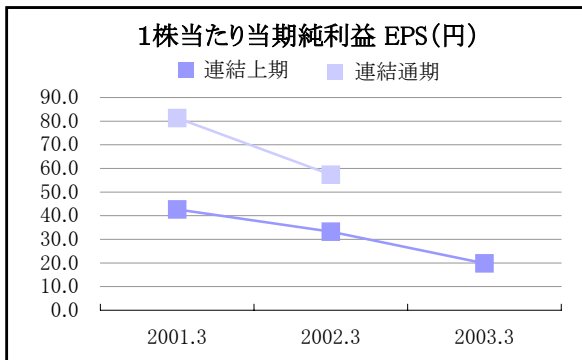
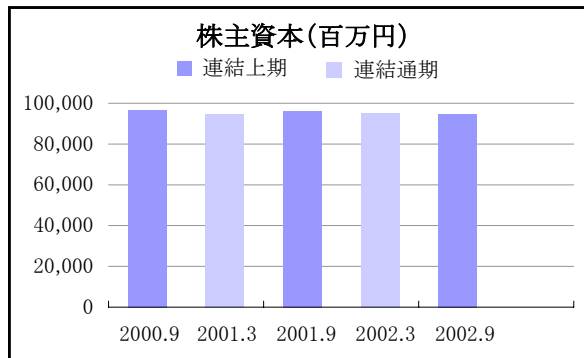
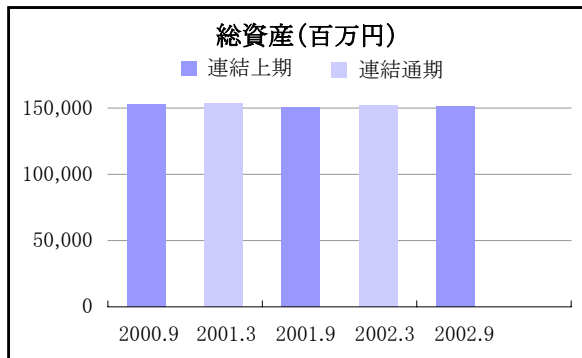
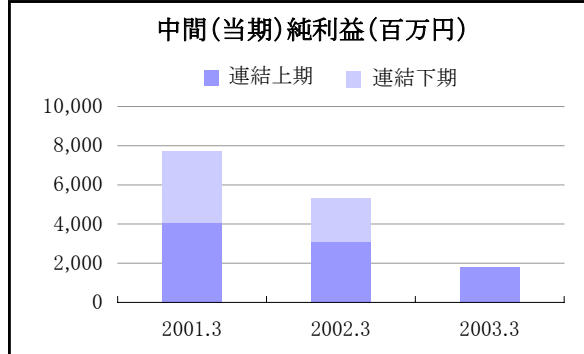
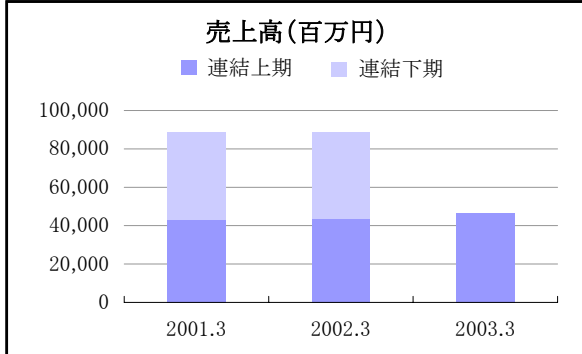
■その他

	2001.3		2002.3		2003.3			
	上期	通期	上期	通期	上期	対前年増減率(%)	通期予想	対前年増減率(%)
研究開発費(百万円)	4,948	10,510	5,395	12,186	6,313	17.0	13,400	9.9
設備投資額(百万円)	846	3,039	2,276	8,516	1,905	-16.3	5,000	-41.2
減価償却費(百万円)	2,082	4,336	2,000	3,837	1,692	-15.4	3,650	-4.9
期末従業員数	2,151	2,167	2,397	2,463	2,505	—	—	—

【単体】

■業績の推移

	2001.3		2002.3		2003.3			
	上期	通期	上期	通期	上期	対前年増減率(%)	通期予想	対前年増減率(%)
売上高(百万円)	41,069	84,295	41,307	82,990	42,770	3.5	85,300	2.8
営業利益(百万円)	10,094	18,712	8,407	15,586	9,148	8.8	17,200	10.3
経常利益(百万円)	10,070	19,072	8,450	16,060	8,905	5.4	16,900	5.2
中間(当期)純利益(百万円)	5,081	10,165	4,927	9,932	3,817	-22.5	8,400	-15.4
配当金(円/株)	10	20	10	20	10	—	20	—
配当性向(%)	18.7	18.5	18.8	18.5	23.7	—	—	—



連結情報 連結損益計算書

(単位:百万円)

	2001.3		2002.3		2003.3	
	上期	通期	上期	通期	上期	対前年増減率 (%)
売上高	43,118	88,448	43,791	88,966	46,452	6.1
売上原価 (対売上高比率)	15,999 37.1%	33,363 37.7%	15,932 36.4%	32,699 36.8%	16,901 36.4%	6.0
売上総利益 (対売上高比率)	27,119 62.9%	55,085 62.3%	27,858 63.6%	56,266 63.2%	29,551 63.6%	6.0
販売費及び一般管理費 (対売上高比率)	17,834 41.4%	38,546 43.6%	20,902 47.7%	44,475 50.0%	22,392 48.2%	7.1
うち研究開発費 (対売上高比率)	4,948 11.4%	10,510 11.9%	5,395 12.3%	12,186 13.7%	6,313 13.5%	17.0
営業利益 (対売上高比率)	9,284 21.5%	16,538 18.7%	6,955 15.9%	11,790 13.2%	7,158 15.4%	2.9
営業外収益	527	1,414	375	1,128	374	-0.2
営業外費用	574	1,055	544	811	576	5.9
経常利益 (対売上高比率)	9,237 21.4%	16,897 19.1%	6,786 15.5%	12,107 13.6%	6,955 15.0%	2.5
特別利益	2	57	27	952	0	—
特別損失	1,250	1,434	72	380	2,257	3,018.3
税金等調整前中間(当期)純利益 (対売上高比率)	7,989 18.5%	15,520 17.5%	6,741 15.4%	12,678 14.3%	4,698 10.1%	-30.3
法人税、住民税及び事業税	4,103	8,973	3,280	6,932	2,551	-22.2
法人税等調整額	-168	-1,166	378	440	347	-8.3
中間(当期)純利益 (対売上高比率)	4,054 9.4%	7,713 8.7%	3,082 7.0%	5,305 6.0%	1,799 3.9%	-41.6

【為替換算レート】

(単位:円)

	2001.3		2002.3		2003.3
	上期	通期	上期	通期	上期
為替換算レート:ドル	107.14	110.54	122.48	125.57	123.05
:ユーロ	100.23	100.02	107.73	110.07	116.65

■連結損益計算書増減ポイント 【売上高】

(単位:百万円)

	2001.9 (上期)	2002.9 (上期)	対前年増減率 (%)
クラビット点眼液	6,346	6,885	8.5
タリビッド点眼液	4,060	3,202	-21.1
ヒアレイン	5,948	6,635	11.6
クイクシン	98	595	502.8
デタントール点眼液	213	696	225.8
リボスチン点眼液	651	791	21.6
アザルフィジンEN錠	1,312	1,454	10.8
一般用医薬品	2,974	3,281	10.3

■主な販売費及び一般管理費の内訳

(単位:百万円)

	2001.3		2002.3		2003.3	
	上期	通期	上期	通期	上期	対前年増減率 (%)
人件費	4,896	10,049	5,623	11,919	5,818	3.4
拡販費	1,353	3,366	1,836	4,014	1,725	-6.0
販売権行使料	1,402	2,552	1,222	2,457	1,127	-7.7
広告宣伝費	732	1,578	1,041	2,189	1,239	19.0
研究開発費	4,948	10,510	5,395	12,186	6,313	17.0

■主な営業外損益の内訳

(単位:百万円)

	2001.3		2002.3		2003.3	
	上期	通期	上期	通期	上期	対前年増減率 (%)
受取利息及び配当金	279	578	177	304	156	-12.1
支払利息	226	430	196	465	209	6.7
営業権償却費	120	239	129	263	139	8.2

■主な特別損益の内訳

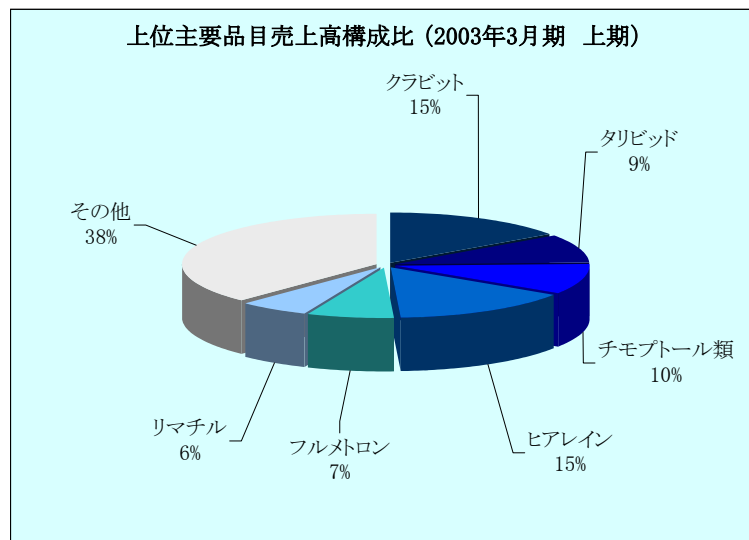
(単位:百万円)

	2001.3		2002.3		2003.3	
	上期	通期	上期	通期	上期	対前年増減率 (%)
プリンスン債訴訟和解金	—	—	—	886	—	—
投資有価証券評価損	—	—	57	178	25	—
施設等入会金評価損	310	445	3	45	11	—
製品回収損	906	906	—	—	—	—
総合型厚生年金基金脱退特別掛金	—	—	—	—	2,202	—

売上明細

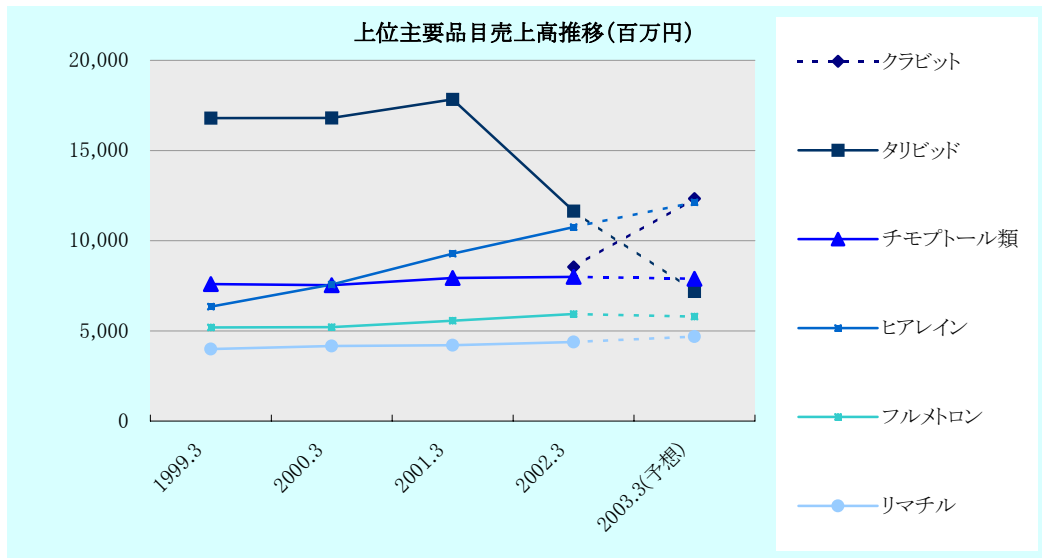
■医療用医薬品主要品目別売上高

薬効分類	有効成分・剤形	品目名	主な販売地域	販売年月日
合成抗菌点眼剤	レボフロキサシン点眼液	クラビット	日本	2000年4月
		クイクシン	米国	2000年11月
	オフロキサシン点眼液	タリビッド	日本	1987年9月
緑内障治療剤	マイレン酸チモロール点眼液	チモプトール	日本	1981年9月
	マイレン酸チモロール持続性点眼液	チモプトールXE	日本	1999年11月
	塩酸ジピペフリン点眼液	ピバレフリン	日本	1988年12月
	塩酸ブナゾシン点眼液	デタントール	日本	2001年9月
	チモロール1/2水和物点眼液	ベチモール	米国	1995年6月
	塩酸レボカバスチン点眼液	リボスチン	日本	2001年1月
抗アレルギー点眼剤	ペミロラステカリウム点眼液	アレギサル	日本	1995年4月
		アラマスト	米国	2000年7月
	フマル酸ケトチフェン点眼液	ザジテン	日本	1991年7月
角膜疾患治療剤	ヒアルロン酸ナトリウム点眼液	ヒアレイン	日本	1995年6月
抗炎症点眼剤	フルオロメロン点眼液	フルメロン	日本	1975年10月
初期老人性白内障治療剤	ピレノキシ点眼液	カリーユニ	日本	1992年7月
眼科手術補助剤	ヒアルロン酸ナトリウム眼科手術補助剤	オペガンハイ	日本	1995年1月
眼灌流・洗浄液	オキシグルタチオン眼灌流・洗浄液	ビーエスエスプラス	日本	1992年1月
抗リウマチ剤	ブシラミン錠	リマチル	日本	1987年9月
	サラゾスルファピリジン腸溶錠	アザルフィジンEN錠	日本	1995年12月



(単位:百万円)

2001.3		2002.3		2003.3				品目名
上期	通期	上期	通期	上期	対前年増減率 (%)	(通期予想)	対前年増減率 (%)	
3,634	8,543	6,346	12,338	6,885	8.5	12,850	4.1	クラビット
—	189	98	545	595	502.8	1,670	206.4	クイクシン
7,236	11,639	4,060	7,184	3,202	-21.1	5,620	-21.8	タリビッド
3,307	6,363	2,960	5,745	2,790	-5.7	5,310	-7.6	チモプトール
714	1,634	1,030	2,145	1,254	21.7	2,660	24.0	チモプトールXE
621	1,135	465	848	346	-25.5	720	-15.1	ピバレプリン
—	—	213	593	696	225.8	1,540	159.7	デタントール
99	229	362	892	425	17.2	930	4.3	ベチモール
—	1,204	651	2,225	791	21.6	3,380	51.9	リボスチン
465	1,016	354	865	370	4.5	840	-2.9	アレギサル
194	80	23	207	97	321.3	170	-17.9	アラマスト
1,903	4,718	166	166	—	—	—	—	ザジテン
5,279	10,758	5,948	12,130	6,635	11.6	13,310	9.7	ヒアレイン
2,965	5,938	2,818	5,792	2,677	-5.0	5,510	-4.9	フルメロン
1,447	2,909	1,557	3,092	1,762	13.1	3,300	6.7	カリーユニ
1,271	2,449	1,179	2,319	1,196	1.4	2,200	-5.1	オペガンハイ
1,050	2,058	1,036	2,010	821	-20.7	1,510	-24.9	BSSプラス
2,176	4,380	2,374	4,685	2,414	1.7	4,640	-1.0	リマチル
1,155	2,349	1,312	2,605	1,454	10.8	2,780	6.7	アザルフィジンEN錠



売上明細

■販売部門別売上高合計

(単位:百万円)

	2001.3		2002.3		2003.3		通期予想
	上期	通期	上期	通期	上期	対前年増減率 (%)	
医療用医薬品	39,396	78,878	38,862	78,149	40,752	4.9	80,750
眼科薬	35,531	71,231	34,728	70,043	36,523	5.2	72,750
抗リウマチ薬	3,331	6,729	3,687	7,291	3,869	4.9	7,430
その他	532	916	445	814	359	-19.4	570
一般用医薬品	1,674	5,255	2,974	6,592	3,281	10.3	7,060
医療機器	565	1,144	425	916	464	9.1	1,150
その他	1,482	3,170	1,527	3,308	1,953	27.9	4,240
合計	43,118	88,448	43,791	88,966	46,452	6.1	93,200

【うち国内】

(単位:百万円)

	2001.3		2002.3		2003.3		通期予想
	上期	通期	上期	通期	上期	対前年増減率 (%)	
医療用医薬品	37,645	75,435	36,430	72,270	36,824	1.1	80,750
眼科薬	33,827	67,919	32,440	64,425	32,699	0.8	72,750
抗リウマチ薬	3,322	6,661	3,617	7,156	3,831	5.9	7,430
その他	495	853	372	688	293	-21.2	570
一般用医薬品	1,651	5,207	2,958	6,555	3,252	10.0	7,060
医療機器	565	1,143	425	839	431	1.4	1,150
その他	441	966	471	982	562	19.3	4,240
合計	40,304	82,753	40,285	80,647	41,070	1.9	93,200
(国内売上高構成比)	93.5%	93.6%	92.0%	90.7%	88.4%	—	—

【うち海外】

(単位:百万円)

	2001.3		2002.3		2003.3		通期予想
	上期	通期	上期	通期	上期	対前年増減率 (%)	
医療用医薬品	1,750	3,443	2,432	5,878	3,928	61.5	80,750
眼科薬	1,703	3,312	288	5,617	3,824	67.1	72,750
抗リウマチ薬	9	67	70	134	37	-46.3	7,430
その他	37	63	73	126	65	-10.4	570
一般用医薬品	22	47	16	36	29	74.5	7,060
医療機器	—	—	—	76	32	—	1,150
その他	1,040	2,204	1,056	2,325	1,391	31.7	4,240
合計	2,813	5,695	3,505	8,318	5,382	53.5	93,200
(海外売上高構成比)	6.5%	6.4%	8.0%	9.3%	11.6%	—	—

地域別明細

■所在地別 明細

	2001.3				2002.3				2003.3	
	上期		通期		上期		通期		上期	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
所在地別売上高										
日本	40,984	95.0	84,138	95.1	41,175	94.0	82,623	92.9	42,496	91.5
欧州	1,502	3.5	3,016	3.4	1,944	4.5	4,844	5.4	3,147	6.8
その他	631	1.5	1,293	1.5	671	1.5	1,497	1.7	808	1.7
合計	43,118	100.0	88,448	100.0	43,791	100.0	88,966	100.0	46,452	100.0
所在地別営業費用										
日本	29,029		59,951		30,725		64,263		32,198	
欧州	2,810		6,187		3,941		9,327		5,438	
その他	2,539		5,848		3,876		9,385		5,016	
計	34,379		71,987		38,543		82,976		42,653	
消去又は全社	-545		-77		-1,707		-5,800		-3,358	
連結合計	33,833		71,910		36,835		77,175		39,294	
所在地別営業利益										
日本	12,105		24,482		10,654		18,879		10,648	
欧州	-928		-2,307		-1,523		-3,384		-1,797	
その他	21		45		-7		-473		-379	
計	11,198		22,220		9,123		15,021		8,470	
消去又は全社	-1,913		-5,681		-2,167		-3,230		-1,312	
連結合計	9,284		16,538		6,955		11,790		7,158	

欧 州………フィンランド、スウェーデン、ドイツ、オランダ

その他………アメリカ、台湾、韓国

*欧州には、米国で販売した眼科薬の売上高が含まれています。

■海外売上高

	2001.3				2002.3				2003.3	
	上期		通期		上期		通期		上期	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
欧州	1,186	42.2	2,252	39.5	1,309	37.3	3,009	36.2	1,741	32.4
北米	1,054	37.5	2,206	38.8	1,271	36.3	3,499	42.1	2,192	40.7
その他	572	20.3	1,237	21.7	924	26.4	1,809	21.7	1,448	26.9
合計	2,813	100.0	5,695	100.0	3,505	100.0	8,318	100.0	5,382	100.0

欧 州………フィンランド、スウェーデン、ノルウェー、デンマーク、ロシア

北 米………アメリカ、カナダ

その他………東南アジア諸国

*海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高です。

連結貸借対照表

■資産の部

	2001.3				2002.3				2003.3	
	上期		通期		上期		通期		上期	
	百万円	構成比 (%)	百万円	構成比 (%)	百万円	構成比 (%)	百万円	構成比 (%)	百万円	構成比 (%)
流動資産	85,544	56.9	88,025	57.4	89,245	59.1	86,064	56.6	85,726	56.7
現金及び預金	28,898		27,293		28,576		24,185		31,414	
受取手形及び売掛金	38,850		40,921		39,343		39,415		33,710	
有価証券	2,947		3,189		4,249		4,131		5,266	
棚卸資産	11,119		11,986		12,867		12,371		10,376	
繰延税金資産	1,642		2,412		1,922		1,870		1,600	
その他	2,235		2,316		2,402		4,157		3,498	
貸倒引当金	-149		-94		-116		-67		-140	
固定資産	64,778	43.1	65,215	42.6	61,636	40.9	66,038	43.4	65,422	43.3
有形固定資産	36,460	24.3	36,683	24.0	37,407	24.8	42,159	27.7	42,593	28.2
建物及び構築物	20,428		19,789		19,100		18,562		17,786	
機械装置及び運搬具	1,896		1,644		1,648		1,926		1,797	
土地	10,954		10,988		10,981		11,009		10,990	
建設仮勘定	667		1,750		3,217		8,200		9,782	
その他	2,512		2,511		2,460		2,460		2,235	
無形固定資産	4,676	3.1	4,781	3.1	4,389	2.9	5,164	3.4	4,732	3.1
営業権	1,502		1,556		1,462		2,260		2,052	
ソフトウェア	759		721		913		992		912	
連結調整勘定	2,414		—		—		17		15	
その他	—		2,504		2,014		1,893		1,751	
投資等	23,641	15.7	23,750	15.5	19,838	13.2	18,715	12.3	18,097	12.0
投資有価証券	14,675		13,237		10,385		9,821		10,329	
長期繰延税金資産	1,155		1,826		2,264		2,515		2,554	
その他	7,811		8,687		7,189		6,392		5,227	
貸倒引当金	0		-0		-1		-13		-14	
繰延資産	1		2		—		—		—	—
資産合計	150,324	100.0	153,242	100.0	150,881	100.0	152,103	100.0	151,149	100.0

■主な増減要因

(2002.3と2002.9との主な増減内容を記載しております。)

- 現金及び預金 設備投資による支払 3,366百万円等がありましたが、売上債権の減少5,697百万円、棚卸資産の減少1,967百万円により残高は増加しています。
- 受取手形及び売掛金 2002.3は期末日が金融機関の休日となっていました。2002.9はこの影響がなかったことと、決済期日の前倒しにより残高は減少しています。
- 棚卸資産 主に製品在庫の減少によります。
- 建設仮勘定 奈良研究開発センターの拡充、能登工場の製造ライン建設等の進捗に伴ない増加しています。

■負債および資本の部

	2001.3				2002.3				2003.3	
	上期		通期		上期		通期		上期	
	百万円	構成比 (%)	百万円	構成比 (%)	百万円	構成比 (%)	百万円	構成比 (%)	百万円	構成比 (%)
流動負債	21,937	14.6	27,340	17.8	23,283	15.4	26,334	17.3	46,260	30.6
支払手形及び買掛金	4,838		6,900		4,830		4,798		4,680	
一年以内返済予定の転換社債	—		—		—		—		19,945	
一年以内返済予定の長期借入金	646		629		517		1,417		1,417	
未払金	8,585		10,784		10,593		11,754		12,825	
未払法人税等	3,822		4,640		3,153		3,428		2,535	
未払消費税等	538		582		452		484		607	
賞与引当金	1,917		2,088		2,095		2,311		2,173	
その他の引当金	1,102		1,157		1,018		1,067		809	
その他	486		556		622		1,071		1,265	
固定負債	31,897	21.2	31,068	20.3	31,286	20.8	30,668	20.2	10,307	6.8
転換社債	19,945		19,945		19,945		19,945		—	
長期借入金	4,822		4,518		4,310		3,103		2,897	
長期未払金	210		30		—		—		—	
退職給付引当金	5,292		5,058		5,184		5,156		5,243	
役員退職慰労引当金	231		246		437		444		458	
繰延税金負債	40		38		36		34		33	
その他	1,355		1,230		1,372		1,983		1,673	
負債合計	53,834	35.8	58,408	38.1	54,569	36.2	57,002	37.5	56,567	37.4
資本金	6,197		6,205		6,214		6,214		6,214	
資本剰余金	6,891		6,900		6,908		6,908		6,908	
利益剰余金	86,111		83,735		85,854		83,892		84,755	
その他有価証券評価差額金	1,873		1,289		828		474		312	
為替換算調整勘定	-4,484		-3,255		-3,447		-2,382		-3,584	
自己株式	-98		-41		-46		-5		-25	
資本合計	96,490	64.2	94,834	61.9	96,311	63.8	95,101	62.5	94,581	62.6
負債資本合計	150,324	100.0	153,242	100.0	150,881	100.0	152,103	100.0	151,149	100.0

■主な増減要因

(2002.3と2002.9との主な増減内容を記載しております。)

・1年以内償還予定の転換社債
転換社債

償還期日が2003.9.30の為、固定負債から流動負債に振替えています。

・未払金

大阪薬業厚生年金基金脱退に伴う特別掛金拠出額(子会社1社含む)2,202百万円を計上したことにより増加しています。

・為替換算調整勘定

円安の影響により増加しています。

※資本の部は新基準により区分しております。

連結キャッシュフロー計算書

(単位:百万円)

	2001.3		2002.3		2003.3
	上期	通期	上期	通期	上期
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー					
税金等調整前当期純利益	7,989	15,520	6,741	12,678	4,698
減価償却費	2,667	5,683	2,638	5,333	2,079
退職給付(給与)引当金の増減額	-96	-330	126	97	86
売上債権の増減額	-6,489	-8,372	1,563	1,804	5,697
たな卸資産の増減額	4	-765	-868	-183	1,967
仕入債務の増減額	-223	1,812	-2,067	-2,137	-114
その他営業活動キャッシュ・フロー	-452	1,376	-113	-2,350	1,763
小計	3,399	14,928	8,021	15,244	16,179
利息及び配当金の受取額	257	529	151	227	157
利息の支払額	-213	-406	-193	-464	-209
法人税等の支払額	-4,123	-8,219	-4,767	-8,065	-3,489
営業活動によるキャッシュ・フロー	-680	6,831	3,211	6,941	12,638
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー					
定期預金等の預入・払戻	-666	-815	518	-1,143	21
有価証券・投資有価証券取得・売却	1,020	2,530	750	789	-3,907
固定資産の取得による支出	-1,246	-4,942	-2,636	-6,585	-3,366
連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	—	—	-537	—
貸付金の回収による入金	95	158	1,008	1,011	36
その他投資活動キャッシュ・フロー	83	-102	-72	90	799
投資活動によるキャッシュ・フロー	-712	-3,172	-433	-6,373	-6,416
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー					
長期借入金の増減額	-332	-654	-320	-624	-206
自己株式の増減額	-48	-5,080	-5	-3,223	-19
配当金の支払額	-570	-1,520	-926	-1,854	-906
その他財務活動キャッシュ・フロー	35	62	16	17	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	-915	-7,192	-1,235	-5,683	-1,132
IV. 現金及び現金同等物に係る換算差額	-194	360	-231	176	-126
V. 現金及び現金同等物の増加額又は減少額	-2,503	-3,172	1,311	-4,939	4,962
VI. 現金及び現金同等物の期首残高	33,727	33,727	30,555	30,555	25,619
VII. 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	—	—	4	—
VIII. 現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高	31,223	30,555	31,866	25,619	30,582

■設備投資額

(単位:百万円)

	2001.3		2002.3		2003.3	
	上期	通期	上期	通期	上期	(通期予想)
連結	846	3,039	2,276	8,516	1,905	5,000
単体	721	2,396	1,792	7,507	1,706	4,450

(注) 上記設備投資額には、リース契約予定の製造設備を含んでおります。

【主な設備投資】

生産プロセス改革に伴う、滋賀工場及び能登工場の設備増設
研究開発力強化に伴う、奈良研究開発センターの拡張

■減価償却費

(単位:百万円)

	2001.3		2002.3		2003.3	
	上期	通期	上期	通期	上期	(通期予想)
製造経費	1,030	2,009	783	1,783	762	1,550
販管費	320	791	474	829	348	730
研究開発費	644	1,345	723	1,190	535	1,260
その他	88	189	19	34	47	90
連結合計	2,082	4,336	2,000	3,837	1,692	3,650
内、単体	1,910	3,961	1,726	3,347	1,398	3,030

■リース料

(単位:百万円)

	2001.3		2002.3		2003.3	
	上期	通期	上期	通期	上期	(通期予想)
連結	1,144	2,302	1,094	1,879	316	610
うち、製造経費	1,111	2,232	1,060	1,817	284	550
単体	1,144	2,302	1,094	1,879	316	610

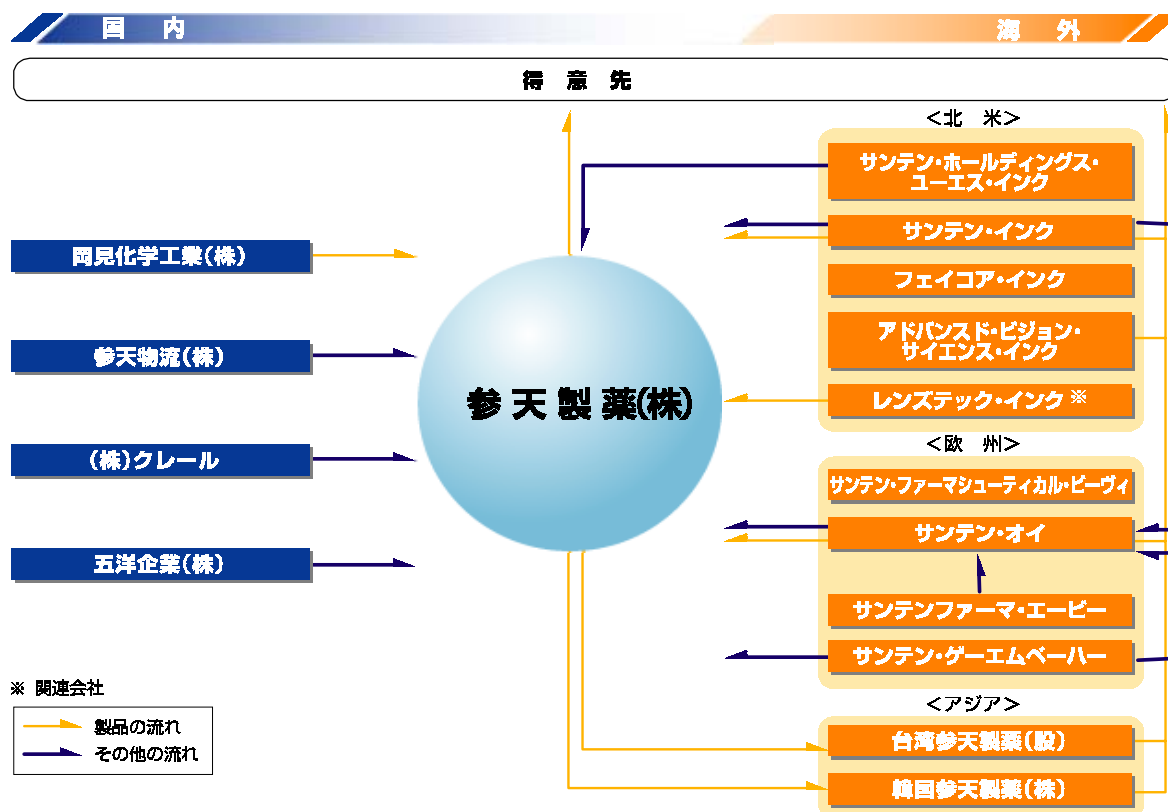
■期末人員数

(単位:人)

	2001.3		2002.3		2003.3
	上期	通期	上期	通期	上期
連結	2,151	2,167	2,397	2,463	2,505
単体	1,610	1,592	1,711	1,702	1,749

連結会社・関連会社一覧

■グループ会社関係図



■連結会社一覧

【国内】

参天物流(株)					
事業内容	医薬品の保管・搬送				
所在地	滋賀県・坂田郡	資本金	3,000万円	出資比率	100%

(株)クレール					
事業内容	無塵・無菌服のクリーニング				
所在地	滋賀県・多賀町	資本金	9,000万円	出資比率	100%

五洋企業(株)					
事業内容	不動産賃貸業				
所在地	大阪市・東淀川区	資本金	9,000万円	出資比率	100%

【海外】

サンテン・ホールディングス・ユーエス・インク					
事業内容	北米事業の持株会社				
所在地	アメリカ・カリフォルニア	資本金	15,029千米ドル	出資比率	100%

サンテン・インク					
事業内容	医薬品の臨床開発・受託製造・販売支援				
所在地	アメリカ・カリフォルニア	資本金	8,785千米ドル	出資比率	*100%

フェイコア・インク					
事業内容	医療機器の開発・製造・販売				
所在地	アメリカ・カリフォルニア	資本金	10千米ドル	出資比率	*100%

アドバンスド・ビジョン・サイエンス・インク					
事業内容	医療機器の開発・製造・販売				
所在地	アメリカ・カリフォルニア	資本金	4,304千米ドル	出資比率	*100%

サンテン・ファーマシューティカル・ビーヴィ					
事業内容	欧州事業の持株会社				
所在地	オランダ・アムステルダム	資本金	80,786千ユーロ	出資比率	100%

サンテン・オイ					
事業内容	医薬品の臨床開発・製造・販売				
所在地	フィンランド・タンペレ	資本金	79,048千ユーロ	出資比率	**100%

サンテンファーマ・エービー					
事業内容	医薬品の販売支援				
所在地	スウェーデン・ストックホルム	資本金	600千スウェーデンクローナ	出資比率	**100%

サンテン・ゲーエムペーハー					
事業内容	医薬品の臨床開発・販売支援、事業開発				
所在地	ドイツ・ゲルマリンク	資本金	25千ユーロ	出資比率	100%

台湾参天製薬(股)					
事業内容	医薬品の輸入・販売				
所在地	台湾・台北市	資本金	42,000千台湾ドル	出資比率	100%

韓国参天製薬株式会社					
事業内容	医薬品の輸入・販売				
所在地	韓国・ソウル	資本金	1,500,000千ウォン	出資比率	100%

※関連会社数は2社ありますが、持分法適用会社はありません。

※出資比率欄*は、サンテン・ホールディングス・ユーエス・インクを通じた間接出資。

※出資比率欄**は、サンテン・ファーマシューティカル・ビーヴィを通じた間接出資。

単体情報 単体損益計算書

(単位:百万円)

	2001.3		2002.3		2003.3	
	上期	通期	上期	通期	上期	対前年増減率 (%)
売上高	41,069	84,295	41,307	82,990	42,770	3.5
売上原価	14,801	30,996	14,696	29,829	15,382	4.6
(対売上高比率)	36.0%	36.8%	35.6%	35.9%	36.0%	
売上総利益	26,268	53,298	26,610	53,161	27,387	2.9
(対売上高比率)	64.0%	63.2%	64.4%	64.1%	64.0%	
販売費及び一般管理費	16,174	34,586	18,202	37,575	18,238	0.1
(対売上高比率)	39.4%	41.0%	44.1%	45.3%	42.6%	
(うち研究開発費)	5,187	10,936	5,600	12,809	6,328	12.9
(対売上高比率)	12.6%	12.9%	13.5%	15.4%	14.7%	
営業利益	10,094	18,712	8,407	15,586	9,148	8.8
(対売上高比率)	24.6%	22.2%	20.3%	18.8%	21.4%	
営業外収益	455	1,114	355	932	368	3.7
営業外費用	478	753	312	458	612	96.2
経常利益	10,070	19,072	8,450	16,060	8,905	5.4
(対売上高比率)	24.5%	22.6%	20.4%	19.3%	20.8%	
特別利益	2	57	27	952	0	-98.9
特別損失	1,249	1,433	71	263	2,219	3,021.7
税金等調整前中間(当期)純利益	8,823	17,697	8,406	16,749	6,686	-20.4
(対売上高比率)	21.5%	21.0%	20.3%	20.2%	15.6%	
法人税、住民税及び事業税	3,928	8,644	3,092	6,515	2,520	-18.5
法人税等調整額	-186	-1,112	386	300	348	-9.7
中間(当期)純利益	5,081	10,165	4,927	9,932	3,817	-22.5
(対売上高比率)	12.4%	12.1%	11.9%	12.0%	8.9%	

■主な販売費及び一般管理費の内訳

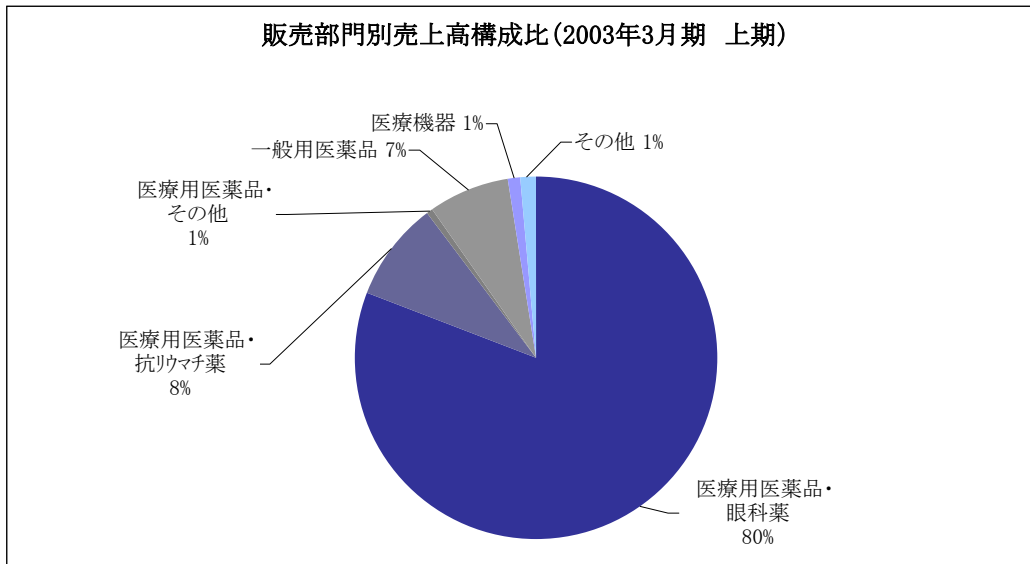
(単位:百万円)

	2001.3		2002.3		2003.3	
	上期	通期	上期	通期	上期	対前年増減率 (%)
人件費	4,034	8,237	4,381	8,626	4,087	-6.7
拡販費	1,059	2,533	1,260	2,676	929	-26.2
販売権等行使料	1,352	2,527	1,205	2,358	1,040	-13.6
広告宣伝費	640	1,364	947	1,869	973	2.7
研究開発費	5,187	10,936	5,600	12,809	6,328	13.0

■販売部門別売上高

(単位:百万円)

	2001.3		2002.3		2003.3		
	上期	通期	上期	通期	上期	対前期増減率(%)	通期予想
医療用医薬品	38,195	76,576	37,305	74,221	38,236	2.5	75,360
眼科薬	34,470	69,152	33,331	66,379	34,165	2.5	67,670
抗リウマチ薬	3,331	6,729	3,687	7,291	3,869	4.9	7,430
その他	392	694	285	551	201	-29.4	260
一般用医薬品	1,674	5,255	2,974	6,592	3,281	10.3	7,060
医療機器	565	1,144	425	842	440	3.6	1,080
その他	634	1,318	601	1,334	810	34.8	1,800
合計	41,069	84,285	41,307	82,990	42,770	3.5	85,300



単体貸借対照表

■資産の部

	2001.3				2002.3				2003.3	
	上期		通期		上期		通期		上期	
	百万円	構成比 (%)	百万円	構成比 (%)	百万円	構成比 (%)	百万円	構成比 (%)	百万円	構成比 (%)
流動資産	80,094	51.7	82,645	52.5	84,740	53.9	78,800	49.7	78,189	48.5
現金及び預金	24,948		24,310		25,883		19,594		26,775	
受取手形及び売掛金	38,155		39,937		38,317		37,852		32,586	
有価証券	2,761		2,984		4,915		4,797		5,241	
自己株式	98		41		—		—		—	
棚卸資産	10,360		11,096		11,671		10,997		8,817	
繰延税金資産	1,601		2,276		1,788		1,859		1,587	
その他	2,318		2,093		2,279		3,765		3,320	
貸倒引当金	-149		-94		-116		-66		-139	
固定資産	74,907	48.3	74,687	47.5	72,589	46.1	79,656	50.3	83,099	51.5
有形固定資産	33,239	21.4	32,844	20.9	33,306	21.1	37,539	23.7	38,123	23.6
建物及び構築物	18,375		17,511		16,806		16,040		15,385	
機械装置及び運搬具	1,558		1,235		1,105		965		880	
工具・器具及び備品	2,063		1,926		1,828		1,724		1,571	
土地	10,666		10,666		10,666		10,666		10,666	
建設仮勘定	574		1,503		2,899		8,142		9,618	
無形固定資産	4,004	2.6	3,973	2.5	3,625	2.3	3,446	2.2	3,162	2.0
特許権	1,115		1,039		963		887		811	
商標権	1,142		1,081		1,022		962		900	
販売権	1,056		934		813		692		570	
ソフトウェア	591		543		722		797		753	
その他	99		373		103		106		124	
投資等	37,663	24.3	37,869	24.1	35,657	22.7	38,670	24.4	41,814	25.9
投資有価証券	14,584		13,419		10,117		9,991		11,196	
関係会社株式・出資金	14,383		14,455		14,666		15,567		16,438	
長期貸付金	1,152		1,051		2,016		4,671		6,846	
長期繰延税金資産	805		1,479		1,914		2,185		2,225	
その他	6,736		7,464		6,942		6,253		5,106	
資産合計	155,002	100.0	157,332	100.0	157,330	100.0	158,456	100.0	161,289	100.0

■主な増減要因

(2002.3と2002.9との主な増減内容を記載しております。)

- ・現金及び預金 設備投資による支払 3,082百万円等がありましたが、売上債権の減少5,266百万円、棚卸資産の減少2,179百万円により残高は増加しています。
- ・受取手形及び売掛金 2002.3は期末日が金融機関の休日となっていました。2002.9はこの影響がなかったことと、決済期日の前倒しにより残高は減少している。
- ・棚卸資産 主に製品在庫の減少によります。
- ・建設仮勘定 奈良研究開発センターの拡充、能登工場の製造ライン建設等の進捗に伴ない増加しています。

■負債および資本の部

	2001.3				2002.3				2003.3	
	上期		通期		上期		通期		上期	
	百万円	構成比 (%)	百万円	構成比 (%)	百万円	構成比 (%)	百万円	構成比 (%)	百万円	構成比 (%)
流動負債	21,073	13.6	25,870	16.5	22,261	14.2	24,094	15.2	44,240	27.4
買掛金	4,743		6,452		4,514		4,335		4,325	
一年以内返済予定の転換社債	—		—		—		—		19,945	
一年以内返済予定の長期借入金	640		624		512		1,416		1,416	
未払金	8,248		10,556		10,564		11,242		12,616	
未払法人税等	3,787		4,597		3,130		3,412		2,443	
未払消費税等	530		573		444		478		597	
引当金	2,833		2,858		2,855		2,886		2,625	
その他	290		207		241		323		271	
固定負債	31,683	20.4	30,735	19.5	30,868	19.6	29,654	18.7	9,641	6.0
転換社債	19,945		19,945		19,945		19,945		—	
長期借入金	4,822		4,518		4,310		3,102		2,894	
長期末払金	210		30		—		—		—	
退職給付引当金	5,288		5,043		5,164		5,135		5,218	
役員退職慰労引当金	231		246		437		444		458	
その他	1,396		951		1,011		1,026		1,069	
負債合計	52,757	34.0	56,605	36.0	53,129	33.8	53,749	33.9	53,882	33.4
資本金	6,197	3.9	6,205	4.0	6,214	3.9	6,214	3.9	6,214	3.8
資本剰余金	6,891	4.4	6,900	4.3	6,908	4.4	6,908	4.4	6,908	4.3
資本準備金	6,891		6,900		6,908		6,908		6,908	
利益剰余金	87,282	56.3	86,331	54.9	90,296	57.4	91,115	57.5	93,996	58.3
利益準備金	1,377		1,473		1,551		1,551		1,551	
退職給与積立金	372		372		372		372		372	
特別償却準備金	287		287		250		250		180	
別途積立金	79,409		79,409		82,109		82,109		84,109	
中間(当期)未処分利益	5,835		4,789		6,013		6,833		7,783	
[うち、中間(当期)純利益]	5,081		10,165		4,927		9,932		3,817	
^① 其他有価証券評価差額金	1,873	1.2	1,289	0.8	828	0.5	474	0.3	312	0.2
自己株式	—	—	—	—	-46	-0.0	-5	-0.0	-25	-0.0
資本合計	102,245	66.0	100,727	64.0	104,200	66.2	104,706	66.1	107,406	66.6
負債資本合計	155,002	100.0	157,332	100.0	157,330	100.0	158,456	100.0	161,289	100.0

■主な増減要因

(2001.9と2002.9との主な増減内容を記載しております。)

- ・1年以内償還予定の転換社債
 転換社債 償還期日が2003.9.30の為、固定負債から流動負債に振替えています。
- ・未払金 大阪薬業厚生年金基金脱退に伴う特別掛金拠出額2,165百万円を計上したことにより増加しています。
- ・任意積立金 別途積立金2,000百万円を積立てたことにより増加しています。

※資本の部は新基準により区分しております。

参考情報 研究開発の状況

■医薬品開発状況一覧表

一般名	製品名	効能	自社／導入等	地域	フェーズ2	フェーズ3	申請	承認	発売
レボフロキサシン	クラビット クイクシン0.5% オフトイクス0.5% クイクシン1.5%	外眼部感染症 外眼部感染症 外眼部感染症 細菌性角膜潰瘍	第一製薬	日本					00 04 01
				米国					00 11 01
				欧州					02 05 01
レボフロキサシン+ブレドニゾロンA	DE-094	感染による角膜炎	第一製薬	米国					

特長:ニューキノロン系抗菌薬。高濃度製剤が可能になり、より強力な抗菌作用を発揮する。難治性の細菌性角膜潰瘍にも効果が期待される。欧州では10カ国で承認を取得し、ドイツ等4カ国で販売開始。レボフロキサシン+ブレドニゾロンAはレボフロキサシンとステロイドの合成点眼液。

一般名	製品名	効能	自社／導入等	地域	フェーズ2	フェーズ3	申請	承認	発売
ペミロラストカリウム	アレギサル アラマスト アラマスト	アレルギー性結膜炎	三菱ウェルファーマ	日本					95 04 01
				米国					00 07 01
				フランス				99 12 01	

特長:ケミカルメディエーター遊離阻害薬で、アレルギー性結膜炎や春季カタルに対して優れた効果を示す。

一般名	製品名	効能	自社／導入等	地域	フェーズ2	フェーズ3	申請	承認	発売
ヒアルロン酸ナトリウム	ヒアレイン ヒアレイン ヒアレイン	角結膜上皮障害 ドライアイ ドライアイ	自社	日本					95 06 01
				米国					
				英国					

特長:生体成分であるヒアルロン酸ナトリウムを含有する角結膜上皮障害の治療用点眼剤。眼球乾燥症候群(ドライアイ)、コンタクト装用等に伴う角結膜上皮障害を改善する。

一般名	製品名	効能	自社／導入等	地域	フェーズ2	フェーズ3	申請	承認	発売
インドシアニングリーン	オフサグリーン静注用25mg	網脈絡膜疾患の造影	第一製薬	日本					02 08 01

特長:第一製薬が発売している肝・循環機能検査用剤の眼科用蛍光眼底造影剤。従来の眼底造影剤では不十分であった網膜色素上皮下や出血下の網脈絡膜疾患(滲出型加齢黄斑変性症等)の診断を可能にする。

一般名	製品名	効能	自社／導入等	地域	フェーズ2	フェーズ3	申請	承認	発売
チオプロニン	チオラ	シスチン尿症	自社	日本					02 07 01

特長:オーファンドラッグ。日本で初めてのシスチン尿症治療薬。代謝改善解毒剤「チオラ錠100」の効能追加。2002年8月1日付でメルク・ホエイ社へ販売移管。

一般名	製品名	効能	自社／導入等	地域	フェーズ2	フェーズ3	申請	承認	発売
シクロスボリン	DE-076	春季カタル	導入	日本					

特長:オーファンドラッグ。免疫抑制薬シクロスボリンの眼科適用。従来の抗アレルギー薬では効果不十分な中等度以上の春季カタルに対する効果が期待される。点眼薬であるため、全身性の副作用はほとんど認められない。

一般名	製品名	効能	自社／導入等	地域	フェーズ2	フェーズ3	申請	承認	発売
アパファント	DE-081	アレルギー性結膜炎	導入	日本					

特長:PAF(血小板活性化因子)拮抗薬。炎症・アレルギーにおけるプロスタグランジンやケミカルメディエーターの分泌・産生を抑制する。アレルギー性結膜炎の充血・浮腫・掻痒感に対する効果が期待される。眼刺激性が少ない点眼剤。

一般名	製品名	効能	自社／導入等	地域	フェーズ2	フェーズ3	申請	承認	発売
未定	DE-085	緑内障・高眼圧症	旭硝子と共同	米国 日本					

特長:プロスタグランジン系緑内障治療薬(眼圧下降薬)。3極同時開発。他のプロスタグランジン系薬剤よりも強い眼圧下降作用が期待される。室温保存が可能である。

一般名	製品名	効能	自社／導入等	地域	フェーズ2	フェーズ3	申請	承認	発売
塩酸ロメリジン	DE-090	緑内障	日本オルガン	日本					

特長:カルシウム拮抗作用を有し、日本オルガン社が片頭痛薬として開発、発売。眼血流動態への影響による視野障害進展の抑制を目指す、新規メカニズムの抗緑内障薬。安全性に優れており、剤型は錠剤。

■主要研究開発提携先一覧表

化合物	効能	契約日	提携先
INS365	ドライアイ	98 12 01	インスパイア社(米国)
特長: INS365は生体内の受容体を介して角結膜の上皮細胞から涙液の構成成分や水分の分泌を促すことで、角結膜上の涙液を増加させるとともに涙液層の安定化をはかる作用があり、ドライアイの治療薬として期待されます。			
化合物	効能	契約日	提携先
ラクトフェリン	ドライアイ	99 02 01	アジェニックス社(米国)
特長: ラクトフェリンは涙液中に含まれる糖タンパク質の一つで、生理活性を有するタイプの薬剤として、ドライアイやこれに伴う角結膜上皮障害の治療薬として期待されます。			
化合物	効能	契約日	提携先
ADL2-1294	鎮痛点眼剤	00 04 01	アドラー社(米国)
特長: 末梢性 μ -オピオイドレセプターを介する鎮痛作用を有し、中枢神経系への作用はなく、従来の局所点眼麻酔剤で懸念される創傷治癒遅延や角膜上皮障害などの副作用がないことが期待されます。			
化合物	効能	契約日	提携先
抗APO-1抗体	抗リウマチ	01 02 01	セントコーア社(米国)
特長: 異常増殖した滑膜細胞上のAPO-1抗原と結合することによりアポトーシスを誘導して滑膜の異常増殖を正常化し、慢性関節リウマチの病態を改善することが期待されます。			
化合物	効能	契約日	提携先
DE-092(CS-088)	緑内障	02 03 01	三共
特長: 三共(株)によって創製されたアンジオテンシンII受容体拮抗剤で、既存の緑内障治療薬にはない新規作用機序を有しており、ユニークな眼圧下降作用を持つ緑内障治療薬として期待されます。			

■医療機器 開発状況一覧表

開発品目	製品名	開発地域
眼内レンズ	MD-13	日本
特長: 新しい素材を用いたフォールダブル眼内レンズ。既にレンズテック社、スターサージカル社がヨーロッパを中心に発売済。		
開発品目	製品名	開発地域
眼内レンズ	MD-14	日本・米国
特長: 高屈折率の新しい素材を光学部に用いたフォールダブルレンズ。米国アドバンスト・ビジョン・サイエンス社が開発。		

■研究開発部門人員数の推移

(単位:人)

	1998.3	1999.3	2000.3	2001.3	2002.3
研究開発人員(連結)	303	314	370	404	482

国内医薬品市場の状況

■薬価改定率

(単位:%)

	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002
全体	-9.2	-	-8.1	-	-6.6	-	-6.8	-4.4	-9.7	-	-7.0	-	-6.3
眼科薬	-	-	-0.6	-	-1.6	-	-3.5	-1.8	-7.5	-	-6.2	-	-6.0
参天製薬	-3.0	-	0.9	-	-0.4	-	-2.6	-1.3	-7.2	-	-5.7	-	-6.0

(自社集計)

薬価改定率:薬剤の市場価格を薬価に反映させるために原則2年に一度薬価改定が行われており、市場実勢価格が低く新薬価が低く算定された薬剤ほど薬価改定率は高くなる。

■主な医療保険制度改正

1997年

医療保険改正法施行

被用者保険本人(サラリーマン本人)の定率負担の増額(1割→2割)

老人保険法改正

一部負担金 外来:1日500円(月4回まで)、入院:1日1,000円

2001年

老人保険法改正

(一部負担金 外来:定率1割負担、入院:定率1割負担)

02 04 01

診療報酬△2.7%

調剤報酬改定(後発品を処方すると保険点数プラス2点が上乗せ)

02 10 01

高齢者医療負担増(定額制の撤廃。定率1割負担に一本化)

2003年4月予定

被用者保険本人(サラリーマン本人)の定率負担の増額(2割→3割)

■マーケットシェア

	2001.3		2002.3		2003.3
	上期	通期	上期	通期	上期
医療用眼科薬	43.9%	42.9%	42.3%	40.3%	40.3%
	930億円	1,894億円	965億円	1,971億円	971億円
抗リウマチ薬	28.2%	28.5%	29.9%	30.2%	29.9%
	141億円	281億円	146億円	289億円	149億円

(自社集計)

(注) 薬価ベース。

下段の数値は、市場規模額です。

■医療用眼科薬～薬効別マーケットシェア

	2001.3		2002.3		2003.3
	上期	通期	上期	通期	上期
抗緑内障薬	19.8%	19.1%	17.6%	17.6%	17.5%
	297億円	602億円	328億円	661億円	350億円
抗感染症薬	80.1%	80.8%	82.0%	81.8%	81.0%
	164億円	310億円	161億円	302億円	149億円
抗アレルギー薬	29.7%	29.2%	24.4%	18.2%	16.9%
	108億円	268億円	103億円	265億円	93億円
手術用剤	42.5%	41.9%	41.7%	41.0%	40.1%
	81億円	160億円	80億円	160億円	77億円
角膜疾患治療剤	89.8%	89.3%	88.9%	89.0%	86.9%
	74億円	153億円	84億円	172億円	93億円
抗白内障薬	46.1%	47.0%	49.2%	50.1%	52.7%
	40億円	79億円	40億円	77億円	40億円
コルチステロイド剤	56.2%	56.2%	55.9%	56.0%	53.3%
	65億円	127億円	62億円	125億円	58億円

(自社集計)

(注) 薬価ベース。

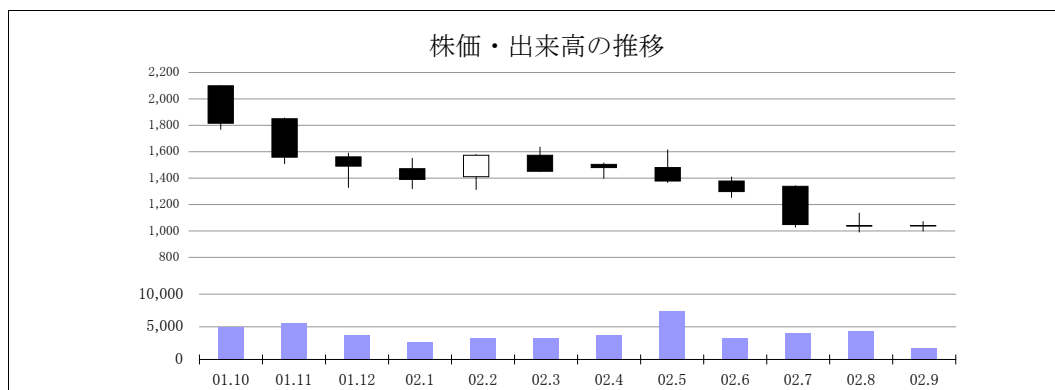
下段の数値は、市場規模額です。

株式情報

■株価情報(大阪証券取引所1部)

(株価:円・出来高:千株)

	01.10	01.11	01.12	02.1	02.2	02.3	02.4	02.5	02.6	02.7	02.8	02.9
始値	2,100	1,850	1,561	1,471	1,411	1,573	1,504	1,480	1,378	1,338	1,040	1,038
高値	2,100	1,856	1,590	1,550	1,580	1,635	1,515	1,615	1,409	1,342	1,136	1,071
安値	1,770	1,510	1,330	1,320	1,314	1,450	1,399	1,366	1,253	1,029	991	999
終値	1,816	1,559	1,491	1,390	1,573	1,452	1,480	1,378	1,298	1,048	1,037	1,041
出来高	4,912	5,492	3,663	2,591	3,307	3,272	3,736	7,306	3,209	3,962	4,383	1,728



■大株主の状況(上位10名)

2002. 9. 30現在

株主名	所有株式数	議決権比率
	千株	%
ノーサントラストカンパニーエイブイェフシーサブアカウントアメリカクライアント	9,510	10.5
日本トラステイサービス信託銀行株式会社	6,544	7.2
三田産業株式会社	4,756	5.2
UFJ信託銀行株式会社	4,467	4.9
日本生命保険相互会社	4,211	4.6
株式会社UFJ銀行	3,861	4.3
株式会社東京三菱銀行	3,724	4.1
東京海上火災保険株式会社	2,668	2.9
ユーロクリアバンクエスエーエヌブイ	2,278	2.5
資産管理サービス信託銀行株式会社	1,968	2.2

■転換社債・ストックオプションの状況

	1999.3	2000.3	2001.3	2002.9
発行済株式数 (千株)	95,075	95,075	92,721	90,704
第3回転換社債残高(百万円)	19,945	19,945	19,945	19,945
ストックオプション残高(千株)	106	172	199	335
1998.6 106千株(行使価額 1,540円)	106	106	73	62
1999.6 66千株(行使価額 2,480円)	-	66	66	66
2000.6 60千株(行使価額 2,705円)	-	-	60	60
2001.6 55千株(行使価額 2,299円)	-	-	-	55
2002.6 92千株(行使価額 1,326円)	-	-	-	92

*1.2001.3に2,387千株、2002.3に2,027千株の自己株式の消却を実施しています。

*2.第3回転換社債の発行条件は以下の通りです。

(発行日) 1996年9月12日 (償還日) 2003年9月30日

(発行総額) 200億円 (クーポン) 0.8% (転換価格) 2,171.80円

*3.ストックオプションの付与対象者は、海外子会社を含む取締役及び執行役員です。

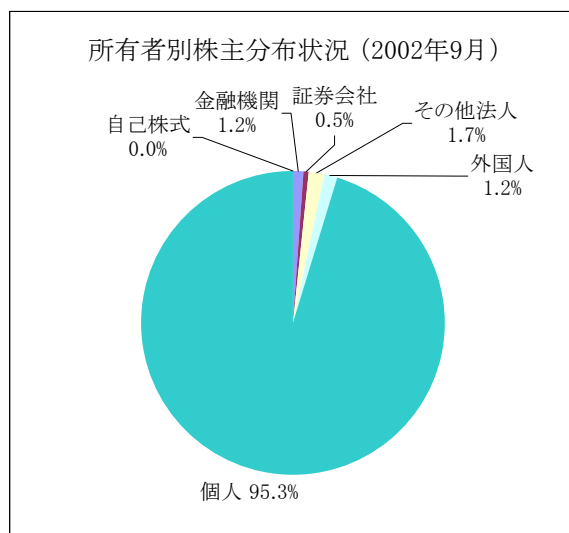
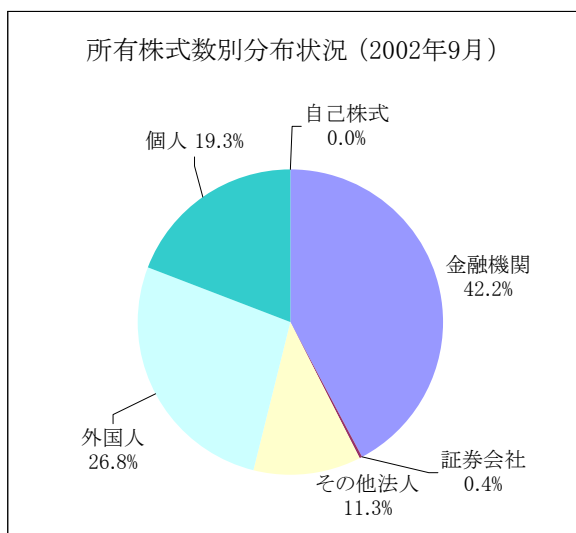
なお、付与後2年間は権利行使が出来ません。

■所有株式数別分布状況(2002年8月1日より1単元の株式の数を1,000株より100株に引下げています。)

	2000.9		2001.3		2001.9		2002.3		2002.9	
	株式数 千株	構成比 %	株式数 千株	構成比 %	株式数 千株	構成比 %	株式数 千株	構成比 %	株式数 千株	構成比 %
金融機関	52,150	54.9	52,429	56.5	48,486	52.3	41,005	45.2	38,284	42.2
銀行	16,611	17.5	11,581	12.5	10,713	11.6	9,054	9.9	8,846	9.8
信託銀行	25,158	26.5	29,651	32.0	25,902	27.9	20,641	22.8	18,339	20.2
(うち信託業務分)	22,024		26,824		23,115		18,429		15,609	
生・損保	10,265	10.8	11,136	12.0	11,804	12.7	11,033	12.2	10,527	11.6
その他の金融機関	116	0.1	61	0.1	67	0.1	276	0.3	571	0.6
証券会社	588	0.6	385	0.5	437	0.5	646	0.7	343	0.4
その他法人	11,264	11.8	10,398	11.2	10,295	11.1	10,300	11.4	10,277	11.3
外国人	17,444	18.4	15,868	17.1	19,666	21.2	23,675	26.1	24,288	26.8
個人	13,609	14.3	13,624	14.7	13,826	14.9	15,073	16.6	17,492	19.3
自己株式	42	0.0	18	0.0	-	-	2	0.0	18	0.0
合計	95,097	100.0	92,721	100.0	92,711	100.0	90,704	100.0	90,704	100.0

■所有者別株主分布状況

	2000.9		2001.3		2001.9		2002.3		2002.9	
	株主数 名	構成比 %	株主数 名	構成比 %	株主数 名	構成比 %	株主数 名	構成比 %	株主数 名	構成比 %
金融機関	104	2.2	108	2.2	105	2.0	107	1.8	97	1.2
銀行	16	0.4	15	0.3	15	0.3	13	0.2	10	0.1
信託銀行	52	1.1	57	1.2	54	1.0	60	1.0	53	0.7
生・損保	30	0.6	32	0.6	30	0.6	28	0.5	26	0.3
その他の金融機関	6	0.1	4	0.1	6	0.1	6	0.1	8	0.1
証券会社	24	0.5	22	0.5	21	0.4	35	0.6	40	0.5
その他法人	138	2.9	132	2.7	131	2.5	137	2.3	139	1.7
外国人	172	3.6	162	3.4	167	3.2	148	2.4	110	1.3
個人	4,308	90.8	4,387	91.2	4,816	91.9	5,583	92.9	7,883	95.3
自己株式	1	0.0	1	0.0	1	0.0	1	0.0	1	0.0
合計	4,747	100.0	4,812	100.0	5,241	100.0	6,011	100.0	8,270	100.0



ニュースリリース

今期のニュースリリース抜粋（2002年4月～2002年9月）

詳しくは、当社IRサイトの「ニュースリリース」ページ(和文:<http://www.santen.co.jp/ir/jp/news>、英文:<http://www.santen.co.jp/ir/en/news>)をご覧ください。

(発表日) (内容)

02 04 10 **滋賀工場第2棟竣工のお知らせ**

2001年7月から建設を進めていました滋賀工場製剤第2棟の建設工事が竣工しました。製剤第2棟は、最新の生産技術・ノウハウを導入した医療用点眼薬の製造工場で、製品安定供給のための生産能力の確保と、コスト競争力の強化を可能にするものです。

02 04 11 **蛍光眼底造影剤「オフサグリーン静注用25mg」の製造承認取得について**

蛍光眼底造影剤「オフサグリーン静注用25mg」(一般名:インドシアニングリーン)の製造承認を取得しました。第一製薬(株)が肝機能検査および循環機能検査用薬として製造・販売しているインドシアニングリーンを眼科用に応用したもので、これまでの眼底造影剤では不十分であった網膜色素上皮下や出血下の網脈絡膜疾患の診断が可能になりました。

02 05 01 **米国子会社サンテン・インコーポレーテッド取締役社長の異動について**

サンテン・インコーポレーテッド取締役社長を兼任していた男澤一郎(参天製薬 執行役員 企画・業務本部長)が退任し、同社で世界臨床開発を担当していたエイドリアン・グレイブスが新社長に就任しました。

02 05 13 **自己株式取得に関するお知らせ(商法第21条の規定に基づく自己株式の取得)**

同日開催の取締役会において、普通株式5百万株、75億円を上限とする自己株式を取得することを決定し、6月26日開催の第90回定時株主総会において承認されました。

02 05 28 **高研とドライアイ治療用涙小管閉鎖材「KK-951」の販売に関する契約を締結**

(株)高研と同社が開発中のドライアイ治療用涙小管閉鎖材「KK-951」の日本国内での販売に関する契約を締結しました。「KK-951」は、高純度アテロコラーゲン製材で、涙小管に注入することにより、涙が眼球表面から鼻腔へ排出されるのを抑制し、眼球表面の乾燥を防ぎます。

02 05 28 **ストックオプション(新株予約権)に関するお知らせ**

同日開催の取締役会において、当社取締役、執行役員および主要海外子会社の取締役(計14人)に対して、ストックオプションの実施を目的とした新株予約権を無償で発行することを第90回定時株主総会に提案することを決議し、6月26日開催の同株主総会において承認されました。

02 05 28 **1単元の株式数の変更に関するお知らせ**

8月1日から1単元の株式数を1000株から100株に変更することを決定しました。

02 07 01 **代謝改善解毒剤「チオラ錠100」の販売移管について**

メルク・ホエイ(株)と代謝改善解毒剤「チオラ錠100」の販売移管に関する契約を締結しました。これにより、8月1日からメルク・ホエイ(株)が同剤の販売と医療機関への情報提供活動を行います。

- (発表日) (内容)
- 02 07 05 **主要株主の異動に関するお知らせ**
6月25日付で当社の主要株主(発行済株式数の10%以上を保有している株主)に異動がありました。シルチェスター インターナショナル インベスターズ
リミテッドによる当社株式の購入により、異動後の同社所有議決権数は9268個、総株主の議決権に対する割合は10.34%(大株主順位1位)となりました。
- 02 07 08 **代謝改善解毒剤「チオラ錠100」、シスチン尿症の効能の追加承認を取得**
7月5日付で、代謝改善解毒剤「チオラ錠100」のシスチン尿症の追加効能が承認されました。
- 02 07 19 **「サンテ40V」新発売のご案内**
7月23日、目のかすみ・疲れを改善する一般目薬「サンテ40V」を発売しました。従来からある「サンテ40」シリーズの栄養成分強化タイプの新製品です。
- 02 08 21 **蛍光眼底造影剤「オフサググリーン静注用25mg」新発売について**
8月22日、蛍光眼底造影剤「オフサググリーン静注用25mg」(一般名:インドシアニングリーン)を発売しました。第一製薬(株)が肝機能検査および循環機能検査用薬として製造・販売しているインドシアニングリーンを眼科用に応用したもので、これまでの眼底造影剤では不十分であった網膜色素上皮下や出血下の網脈絡膜疾患の診断が可能になりました。
- 02 08 23 **「サンテ40」リニューアル新発売のご案内**
8月26日、一般目薬「サンテ40」を発売しました。目のかすみ・疲れを改善する目薬として長年にわたり多くのユーザーの支持を得ている「サンテ40NE」および「サンテ40EA」のリニューアル製品です。
- 02 09 17 **見やすく使いやすくなった新しい点眼容器「ディンプルボトル」を導入**
これまでの点眼容器の利点を継承しながら、「見やすさ」「使いやすさ」をさらに向上させた“くぼみ”のついた新容器「ディンプルボトル」を開発しました。10月から抗炎症点眼薬「プロラノン点眼液」に採用するのを皮切りに、今後、医療用点眼薬の容器を順次「ディンプルボトル」に切り替えていきます。
- 02 09 30 **業績予想の修正に関するお知らせ**
売上高の増加、販売費及び一般管理費の削減に加え、当社および当社100%子会社の参天物流(株)が加入する総合型厚生年金基金(大阪薬業厚生年金基金)からの脱退に際し、連結で2,205百万円の特別掛金を当中間期において債務認識し、特別損失に計上することにもなると、2002年5月13日の決算発表時に公表した2003年3月期中間および通期の業績予想を修正しました。

